大甕小学校だより

123名の瞳　No4

平成２９年６月１日発行

大甕小学校長　江上君子

【教育目標】　思いやりのある子ども　　進んで学ぶ子ども　　健康でたのもしい子ども
［重点目標］　考えをわかるように伝え合う

■校長メッセージ

６月２０日（土）に延期になっていた運動会も、一週間遅れて実施されました。さわやかな５月の風の中、子どもたちは、元気いっぱいがんばりました。今年度の運動会のスローガンは「本気だすがんばる心に金メダル」として、学年に応じて練習を積み重ねてきました。それぞれの徒競走、チャンス走、さらにダンス、鼓笛パレード等、子どもたちの活躍と成長は目覚ましいものがあります。

鼓笛パレード（運動会）

また、保護者の皆様には、朝早くから準備のお手伝いをいただき、ありがとうございました。運動会前日に保護者の方から学校に電話をいただき、震災前は、入退場門と万国旗があったので、見つかれば、準備してはどうかという建設的なご意見を頂戴いたしました。さっそく、学校中探しまして、体育館のギャラリーに見つけました。従って今年度は、震災前の運動会の様子を再現できました。ありがとうございました。

■　お知らせ

２１日（日）に「ゴルファー未来の森づくり」イベントに５，６年生が参加しました。
次年度、全国植樹祭の会場になる予定地（原町区雫）の隣接地に行き、植樹をしました。次に、鹿島カントリークラブへ行き、パターゴルフを横田真一プロから習いました。

ゴルファー未来の森づくり

ほとんどの子どもたちが、ゴルフは初めての経験でしたので、興味深く、説明を聞きながら、パターゴルフに挑戦してみました。貴重な経験ができました。

２３日（火）に、郡山のビックパレットで、「緑の少年団実績発表会」が行われました。６年生が参加しました。県内で７校が参加しました。本校は奨励賞をいただきました。

中には、２０年以上も緑の少年団の活動を続けているところもありました。子どもたちは総合的な学習の一環として、他校の発表も熱心に聴き取り、今後、大甕小の緑の少年団の活動に生かしていくことができるようになると、期待しております。